

産業廃棄物処理計画書

H26年 6月 15日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

大分県日田市大字高瀬7163番地
有限会社安養寺牧場
 代表取締役 安養寺 敏明
 TEL 0973-24-4572

提出者
 住 所
 氏 名

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	有) 安養寺牧場
事業場の所在地	大分県 日田市大字高瀬 7163番地
計画期間	H26.4.1 ~ H27.3.31

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	乳牛成牛 145 育成牛 55
③従業員数	5人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物の死骸 ① 自然堆肥化 動物の死骸 ② 処理業者へ委託処理



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長 廃棄物処理方針の決定
 廃棄物処理に関する各種事項の決定・承認
 事務員 廃棄物処理計画の作成
 季節契約の締結事務
 産業廃棄物證明票の交付管理
 行政等への各種報告

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（平成25年度）実績】		
産業廃棄物の種類	動物さん尿	動物死体
排出量	2,900 t	1.5 t

①現状

(これまでに実施した取組)

該当なし

【目標】

産業廃棄物の種類	動物さん尿	動物死体
排出量	2,900 t	1 t

②計画

(今後実施する予定の取組)

該当なし

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物糞便	動物死体
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	2900 t	0 t
(これまでに実施した取組)			
堆肥化			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物糞便	動物死体
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	2900 t	0 t
(今後実施する予定の取組)			
堆肥化			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物糞便	動物死体
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	580 t	0 t
(これまでに実施した取組)			
該当なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物糞便	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	580 t	t
(今後実施する予定の取組)			
該当なし			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（平成25年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t		t
(これまでに実施した取組)				
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t		t
(今後実施する予定の取組)				

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（平成25年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類			
	全処理委託量	t	1.5	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t		t
	再生利用業者への 処理委託量	t		t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t		t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t		t
(これまでに実施した取組)				
動物死体は化製場に 委託処理している				

		【目標】	
	②計画	産業廃棄物の種類	動物死体
		全処理委託量	t / t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t t
		再生利用業者への 処理委託量	t t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t
(今後実施する予定の取組) 動物死体は、化製場に 委託し又は理する。			
※事務処理欄			